

## **ラストマイル自動走行の実証評価（日立市）にて 街路灯センサーを用いた路側での歩行者検知実証を実施します**

株式会社みちのりホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役グループ CEO：松本順、以下「みちのり HD」）、日立電鉄交通サービス株式会社（本社：茨城県日立市、代表取締役社長：任田正史、以下「日立電鉄交通」）、コイト電工株式会社（本社：静岡県駿東郡、代表取締役社長：山口常雄、以下「コイト電工」）、国立研究開発法人 産業技術総合研究所（本拠地：東京都千代田区、理事長：中鉢良治、以下「産業技術総合研究所」）は、茨城県日立市にて 10 月 19 日から実施される、産業技術総合研究所が経済産業省、国土交通省から受託実施するラストマイル自動走行の実証<sup>1</sup>にて、路側に設置したセンサーで車道に飛び出す可能性のある歩行者を検知し、通知する技術実証を実施します。

本実証は日立 BRT の歩車分離のバス専用道区間にて路側に設置したセンサーで人を検知し、専用道区間を横断しようとする歩行者を事前に車両側に通知します。実証実験では、環境要因による検知精度の検証、適切な通知タイミングの検証などを行います。本取組が実現すれば、将来的には路側からの人の飛び出しによるバスの急ブレーキによる車内転倒事故防止など、安全性を高めることとなります。

### ■ 日立市自動運転実証の概要

本実証は、経済産業省および国土交通省の平成 30 年度「高度な自動走行システムの社会実装に向けた研究開発・実証事業：専用空間における自動走行などを活用した端末交通システムの社会実装に向けた実証」事業にて実施されています<sup>2</sup>。

実施期間	: 2018年10月19日～28日（うち、25日、26日は除く）
実施場所	: 茨城県日立市 大甕駅～おさかなセンター（3.2km 区間）
実施時間	: 1日8便（概ね 9:00～16:00 の間）
走行車両	: 先進モビリティ株式会社が提供する自動運転車両

図 1 自動運転実証の走行区間



本実証では、日立商業高校バス停そばの歩道上に複数のセンサー、カメラ、Lidar を設置します。

<sup>1</sup> 本事業の詳細については以下をご確認ください。 [https://www.aist.go.jp/aist\\_j/news/au20180827.html](https://www.aist.go.jp/aist_j/news/au20180827.html)

<sup>2</sup> なお、実証の詳細はプロジェクトサイトにてご確認ください。 (<https://autonomousbus-project.com/>)

■ 設置される路側センサー

図 2 設置場所の様子と歩行者検知イメージ

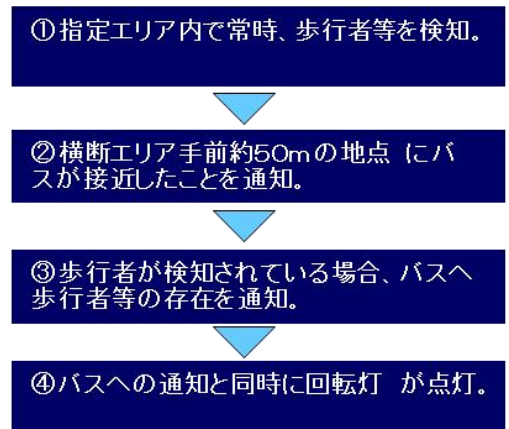
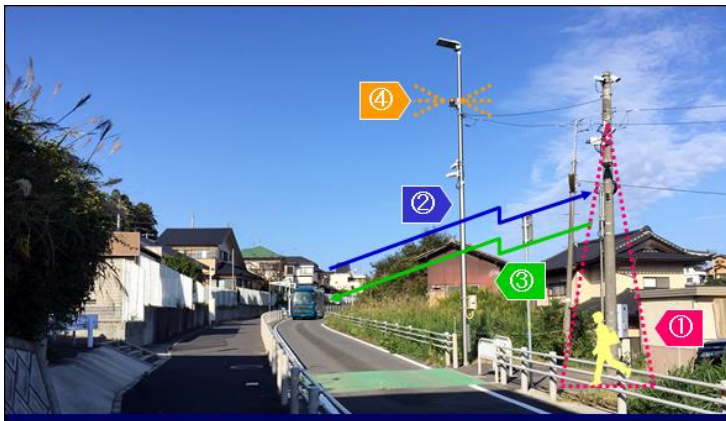
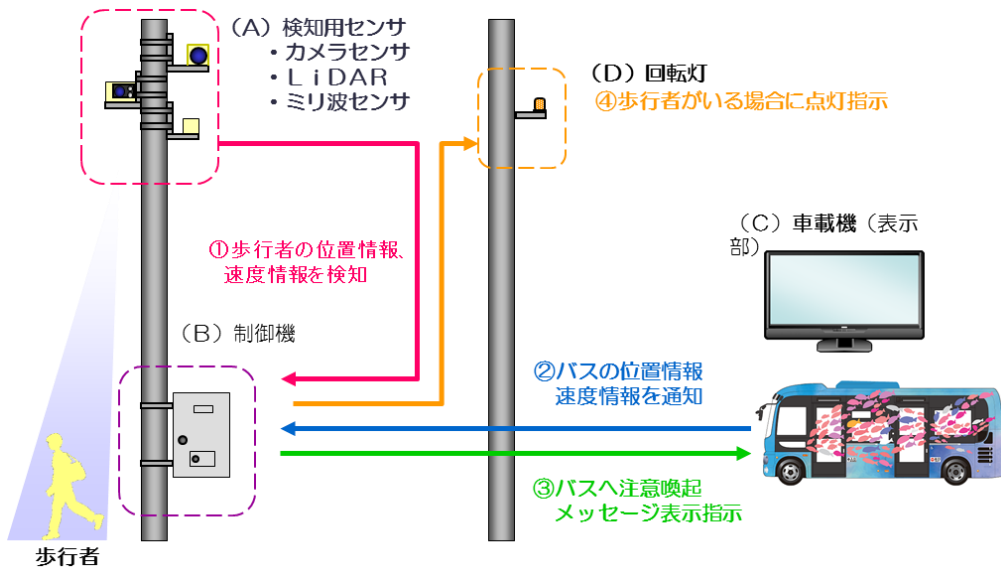


図 3 路側センサーのイメージ



■ 本実証の狙い

将来のバス自動運転化の検討では安全運行が最重要課題になっており、自動運転車には様々なセンサーなどが付加されることで、安全対策が実施されていきます。しかし路側からの人の飛び出しなど、車両からは見えない状況では安全性は担保できず、道路インフラなどからの補完的な情報が重要になります。特にバスでは、乗用車などと比べて制動距離が長く、また急ブレーキによる転倒等のリスクもあります。

本実証では自動運転バスの導入に合わせて大規模なインフラ設置を行わず、既存の道路資産を活用することで低コストに実現する方法として、路側の街灯を活用することで実現します。

なお本取組は上記の自動運転実証期間（18年10月19日～28日）終了後には、有人で運行する日立BRTのバス車内にて実証を継続します。

＜本件に関する報道関係のお問い合わせ先＞

株式会社みちのりホールディングス	広報担当	工代（くだい）	TEL：03-6250-1075
日立電鉄交通サービス株式会社	運行部	仲野	TEL：0294-32-7380
コイト電工株式会社	広報担当	清（せい）	TEL：045-826-6712